

学生寮入寮願書記入上の注意等

「願書」は選考するうえで大切な資料ですので、事実をありのままに記入してください。
連帯保証人予定者（父母等）の欄を除き、出願者本人が自筆で記入してください。

願書記入日（願書右上の日付）

- ・連帯保証人予定者が願書の内容を確認し、自署した日を記入してください。

1. 本人の氏名等

- ・氏名は、本名を記入し「ふりがな」をひらがなで記入してください。
- ・生年月日を記入してください。和暦・西暦どちらでも可。
- ・現住所は出願時の住所を記入してください。

2. 連帯保証人予定者(父母等)の氏名等

- ・願書の内容を確認し、自署してください。
- ・現住所は出願時の住所を記入してください。

3. 本人の現況

- ・本人の現況の欄は、募集期間により、次の日を基準日として記入してください。
「一次募集」 令和 7 年 10 月 31 日現在
「二次募集」 令和 8 年 2 月 28 日現在
「随時募集」 申請月の末日現在
- ・「a・b・c」の欄は、いずれか該当するものに○印を付けてください。
- ・「a・b」に該当する方は、「学校名・卒業」の欄に記入してください。
- ・「c」に該当する方は、ア～オのいずれか該当するものに○印を付け、別紙「学生寮入寮希望調書」を提出してください。

4. 令和 8 年度に進学予定又は転・編入学の大学等について

- ・「学校区分」及び「設置者別」は、いずれか該当する項目に○印を付けてください。
- ・「設置者別」は、いずれか該当する項目に○印を付けてください。
- ・「学校名、学部・学科名等」は、正式名称を記入してください。
- ・「最短修業年限」は、上に記入した学校の学部・学科等の 1 年次からの正規の修業年限を記入してください。
- ・「入学・進級の学年」は、令和 8 年 4 月 1 日現在の在籍学年を記入してください。
- ・「学校所在地」の記入は、市町村名までとしてください。
- ・「合格発表日」は、願書提出時点で合格発表待ちの者のみ記入してください。

5. 同一生計の家族状況について

- ・「家族住所」欄の電話番号は、日中に必ず連絡が取れる番号を記入してください。
当協会から願書の記載内容及び添付書類についてお聞きするため電話を掛ける場合があります。
- ・「就学者を除く」及び「本人を除く就学者」の欄は、本人を除く家族全員について、令和 8 年 4 月 1 日現在で記入してください。
注：家族とは、同居・別居を問わず出願者本人と同一生計の方です。単身赴任、修学、病気療養などで、一時的に別居している者も該当します。
- ・「続柄」の欄は、出願者本人から見た続柄を記入してください。
例：父、母、兄、姉 等
- ・父母のいずれもいない場合は、主たる家計支持者（父母に代わって家計をささえている者）の氏名の前に○印（2 人いれば 2 人とも）を付けてください。
- ・「就学者を除く」の「職業」の欄は、飲食店、会社員、地方公務員などを記入してください。自営業の場合は、勤務先欄に屋号及び業務内容を具体的に記入してください。

- ・「勤務先」の欄は、〇〇商店、〇〇会社、〇〇小学校などのように具体的に記入してください。
- ・「本人を除く就学者」の欄の「設置者別」欄は、該当するものに〇印をし、学校名、学年を記入してください。「通学別」欄は、該当するものに〇印を付けてください。進学等で未決定の場合は、予定学校名を記入し、その横に「(予定)」と記入してください。
- ・就学者のうち、特別支援学校に在学する者がいる場合は、学校名の横に（小学部）又は（中学部）若しくは（高等部）などと記入し、専修学校に在学する者がいる場合は、学校名の横に（高等課程）又は（専門課程）などと記入してください。

注：「入寮願書へ記入の就学者」と「令和８年度入寮生募集要項－Ⅱ特別控除算定方法の【特別控除額表】（２）就学者のいる世帯に記載の就学者」との関係について

入寮願書の「本人を除く就学者」欄へは、専門学校・各種学校及び大学校を含め全ての就学者を記入してください。なお、特別控除の対象は、学校教育法に基づき設置された「小学校」・「中学校」・「高等学校」・「特別支援学校（小学部・中学部・高等部）」・「大学」・「大学院」及び専修学校（高等課程・専門課程）に在学する者としします。

6. 兄弟減免

- ・兄弟が同時期に入寮している場合、後から入寮する者の住居費が３分の２に減額されます。該当者の有無に〇印を付し、「いる」場合は、氏名を記入してください。

7. 特別控除申告欄

特別控除は【特別控除額表】に列記のような事実がある場合で、その取扱いは次のとおりとします。

- ・本人を除く就学者の特別控除は、(予定)の場合も当該記載した学校に進学したものとみなして行います。
- ・認定所得金額の算出に当たって、【特別控除額表】の「世帯を対象とする控除A」のうち、「(1) 母子・父子世帯」「(2) 就学者のいる世帯」、及び「本人を対象とする控除B」については、特別控除申告欄への記入は必要ありません。
- ・「世帯を対象とする控除A」の「(3) 障害者のいる世帯」「(4) 火災、風水害又は盗難等の被害を受けた世帯」に該当する者で、特別控除を希望する者は、特別控除申告欄にそれらの事実を記載し、事実を証明する書類（【特別控除額表】に記載の「必要な書類」）を提出してください。

8. 入寮を希望する理由

当協会の学生寮へ入寮を希望する理由について、具体的に記入してください。

※ 願書の記入方法や提出書類等でご不明な点がございましたら、当協会事務局へお問い合わせください。

○ 公益財団法人土佐育英協会事務局 → 電話：０８８－８７３－８９５６

○ 土佐育英協会ホームページ → トップページ右上の「お問い合わせ」から